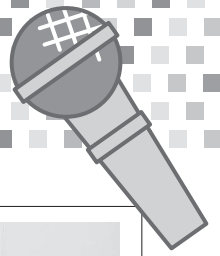


# 新規採用教員へのインタビュー



川口 花凜 かわぐち かりん

倉敷市立倉敷西小学校教諭  
(令和4年度採用)

自己紹介

令和4年度、小学校教諭として採用され、2年生19人を担任しています。憧れの職業につき、大好きな子どもたちと日々成長できることが嬉しいです。趣味は観葉植物を育てたり、サウナに行ったり、美味しいものを沢山食べたりすることです。仕事もプライベートも充実しています！

**Q** 教員を目指した理由を教えてください。

小さい頃から、学校の先生たちはキラキラしているイメージで、教員という職業に興味がありました。その中でも、中学校の時の担任の先生の影響が大きいです。生徒の成長を自分のことのように喜んでくれて、行事でも熱くなり、私たちに火を付けてくれました。先生のおかげで、努力し、達成することの楽しさを知りました。あまり前に出るタイプではなかった私を一押ししてくれ、前に出る楽しさを教えてくれました。その先生のように、子どもたちの成長を支えられる教員になりたいと思いました。

また、大学生の時、地域の学習支援の活動に参加し、子どもと直接関わった経験から、教員への思いがさらに強くなりました。

**Q** 教員としてのやりがいや苦労について教えてください。

日々の教材研究や学級経営には苦労していますが、考えて、工夫したことによって子どもたちの顔つきが変わったり、行動に表れたりするのを見ると何よりうれしく感じます。子どもたちの日々の成長に触れ、自分も一緒に成長できているのを実感できると、やりがいを感じます。

学級経営では、子どもたちが自分から気付いて動けるようになるにはどんな言葉かけをするのよいか、考えて試行錯誤しています。お楽しみを伴う「ポイント制」を取り入れて動機付けをしたり、よくできたことがあったら「〇〇名人」、などの称号を与えたり、子どもたちがうれしくなるような仕掛けを考え、工夫しています。

**Q** 仕事の中で、どのようなことに気を付けていますか。

子どもたちの「分かった」「できた」という経験が一つでも増えるよう心掛けています。そのために、授業では「知りたい」「できるよになりたい」という気持ちを引き出すため、導入などを工夫しています。

小学校教諭の魅力は、一日を

通して子どもたちと関わることです。様々な場面で子どもたちの成長を支えるため、一緒にいる時間を大切にしています。また、よかったことや、気になることなど、子どもに関する情報は、保護者にも積極的に情報発信するよう心掛けています。

**Q** 理想とする教員像を教えてください。

何よりも目の前の子どもたちを大切にし、学び続ける教員でありたいと思います。同じ2年の学年主任の先生が、私の理想の教員像です。子育てをしながらも、常に学び続ける姿勢を持ち、かつこいんです。日々の授業研究や反省も丁寧に行っています。ICTの導入にも積極的に、時代に合った教育を追求している姿勢からは、多くを学ばせていただいています。

**Q** 2年目に向けての意気込みを聞かせてください。

最初は慣れないことばかりで、体力的にもしんどかったです。時間が過ぎるのがとても遅く感じました。でも今は、子どもたちと一緒にいる時間がとにかく楽しいです。最初のつらさが思い出せないくらい、楽しい思い出があふれる1年でした。

周りが見えず、教えてもらうことばかりでしたが、2年目は自分の考えを持ち、積極的に意見を出していきたいと思っています。

**Q** 教員採用試験の対策について教えてください。

大学3年生の12月に、採用試験に合格した大学の先輩の話を聞く機会がありました。そこから勉強をスタートし、月ごとの目標を立て、試験までのスケジュールを考えながら、計画的に準備をしました。面接練習は、教員を目指していた友達と話し合いながら、教育課題に関する問題を出し合ったりしました。模擬授業は大学の先生に見てもらい、アドバイスをもらいながら進めました。

**Q** 休みの日は、どんなことをして過ごしていますか？

ショッピングをしたり、サウナに行ったり、友達とカフェに行ったりして、毎週リフレッシュするようにしています。休日にはしっかり休むことで、仕事に生かせるようなアイデアを思いついたりすることもあるんです。オンとオフの切り替えを大事にしています。

**Q** 最後に、是非伝えたいことがありますか。

分からないことはすぐに報告・連絡・相談するようにしています。同僚や、研修で出会った友達に相談することで、一人で抱え込まなくてよかったです。周りにも助けてもらいます。周りに助けられ、同僚に恵まれ、よい環境で働くことができている、感謝しています。